

PEST分析

ダイセキグループを取り巻く事業環境をPEST分析(Politics・Economy・Society・Technologyの4つの視点)によって見直し、マクロ環境要因の影響を踏まえた「リスク」と「機会」を十分に把握することで、マテリアリティにどのような影響を与えるか把握します。

| | 項目 | リスク | 機会 |
|------------------|------------------|--------------------------|-------------------------------------|
| Politics 政治 | 日本国内でGX-ETS制度が開始 | 化石燃料の需要減 | 再生可能エネルギーの需要増、温室効果ガス排出量削減に向けた取り組みの増 |
| | 地政学リスク | テロや戦争による国内経済の停滞 | 原材料価格の高騰、サーキュラーエコノミーの必要性の高まり |
| | 気候変動政策の転換 | 気候変動対策の停滞、気候の激甚化 | エネルギー価格の安定化 |
| Economy 経済 | 国内製造業の停滞、空洞化 | 産業廃棄物の中間処理、リサイクル製品の需要減 | 国内製造業の需要変化に伴う新規ビジネスの必要性の高まり |
| | サーキュラーエコノミー | 産業廃棄物の排出量の減少 | サーキュラーエコノミー社会に合わせた新市場の創出 |
| | 為替の円安ドル高 | 海外から輸入する資源の価格高騰 | 円安メリットを享受する国内製造業の拡大 |
| Society 社会 | 気候変動対応 | エネルギー価格の高騰に伴う国内製造業の競争力低下 | 環境保全を重視する国民意識の高揚、優秀な社員の確保 |
| | 人材育成及び職場環境整備の必要性 | 社員のパフォーマンスと会社の信用低下 | 心身の健康維持、労働生産性の向上、優秀な人材の確保 |
| | 人権の尊重 | 人権に関するコンプライアンス違反 | 安定的な事業継続、優秀な人材の定着 |
| Technology 技術 | 新技術の開発 | 既存技術の陳腐化 | 生産性向上、低コスト化 |